

NSG Group サステナビリティ ポリシー

NSGグループは、独自の価値ある製品とサービスの提供を通して、人々の安全と健康、生活水準の向上、創エネルギーおよび省エネルギーに貢献していきます。

NSGグループは、将来世代のニーズを損なうことなく、現代世代のニーズを満たすという持続可能な開発の原則に従って事業活動を行います。全てのステークホルダーのニーズのバランスを取り、環境への影響を管理し、人材を育成し、プロセスと製品のイノベーションを追求し、地域社会との協働・連携を図り、顧客・協力会社・サプライヤーにも賛同を呼びかけていきます。NSGグループは国連グローバル・コンパクトの原則を支持します。グループ倫理規範に従い、誠実、安全、プロフェッショナルな方法で法に則り倫理的に事業を行います。また常に企業としての社会的責任を認識しながら事業を行います。

- 関連法規を遵守することに加えて、グループのサステナビリティ目標達成に向けて、必要な対策を進めていきます。
- 事業の意思決定においてサステナビリティを考慮することを目指し、従業員にポリシーの浸透を図り、全員でその実践とさらなる向上に努めます。
- 環境への負荷を最小限に抑えるために、全てのステークホルダーと協働します。

住友グループの事業精神に則り、当社グループは「事業は人なり」の信念の下、従業員の安全と健康を最優先し、従業員一人一人がその可能性を最大限に発揮できる職場環境を整備します。

- 製品のライフサイクルを通じ顧客と環境にさらなる恩恵をもたらす先進的な新製品・工程の開発に邁進します。
- 製品のライフサイクル全体を通じた環境への影響を評価し、資源の再利用・回収・リサイクルの促進、廃棄物の最小化を通じて、環境負荷を低減します。
- 当社グループとサステナビリティにおいて姿勢を共にするサプライヤーと、優先的に長期にわたる協力関係を構築することを目指します。

- 環境リスクに応じてすべての材料を責任を持って管理し、また責任を負う土地に対しても責任ある管理を行います。
- 地域社会の一員として、事業の発展および社会・教育・文化の発展の支援を通して、責任ある行動を取ります。

温室効果ガスの排出を抑制し気候変動の緩和を目指す社会において、ガラスは重要な役割を果たすと認識しています。当社グループは、創エネルギー、省エネルギーにつながるガラスの利用を通じて、建物や自動車の消費エネルギーの削減を支援します。

ガラス製造業は、エネルギー多消費型産業であり、温室効果ガスを排出します。そのため当社グループは、持続可能な開発を達成するために、生産に必要なエネルギーを最小限に抑え、ガラス製品によるCO₂削減に対する貢献を最大限にするよう努めます。

ガラス製造業の主要原料は自然界にある鉱物です。当社グループは、鉱物の調達にあたり、自然環境と生物多様性の保護に努めます。

ステークホルダーとの建設的な関係構築を進め、社会が環境と調和して暮らしていくために当社グループとして十分な役割を果たすことを目指します。

持続可能な開発に関するグループ目標を公開し、その達成に責任を持ちます。このため、当社グループは適切な基準に従って事業を行います。

NSGグループのCEOは本ポリシーの承認に責任を負います。サステナビリティ統括部長は本ポリシーの定期的な見直しと関連プロセスの策定に責任を負います。各事業部門長およびグループファンクション部門長はポリシーの実施に責任を負います。当社グループのサステナビリティ委員会は、グローバルにパフォーマンスをレビューし関連活動について議論するための場を提供します。管理監督者は本ポリシーが要求する手順の遵守に責任を負います。



森 重樹
日本板硝子株式会社
代表執行役社長 兼 CEO
2016年1月

NSG
GROUP